

なぜ正徳寺には御朱印がないのか

寺報第十六号をお届けします。

早いもので、今年も終わろうとしています。皆さまいかがお過ごしでしょうか。

テレビでお坊さんバラエティ「ぶっちゃけ寺」がはじまつたり、仮面ライダーのパートナーがお坊さんだったり、今年はお坊さんが今までより身近なイメージになった年だったかもしれません。

すると最近お寺でも御朱印をお願いされることが増えました。御朱印とは、本来は写経をお寺や神社に収めた証として墨書と朱印で書いてもらうものですが、いまでは参拝記念としていただく寺社も多いようです。お寺めぐりする方々が増えたからでしょうか。

しかし正徳寺では、御朱印をお書きしておりません。正徳寺に限らず、浄土真宗のお寺では書かないお寺も多いと思います。どうしてでしょうか。

住職の私も各地各宗派のお寺をお参

りするの大好きです。機会がありましたら色々なお寺をお参りします。しかしやはり御朱印はいただいて帰りません。

そこでいつも思い出されるのが、師僧に教えていただいた言葉です。

「お寺は何かを持って帰るところではなく、何かを置いて帰る場所だ。」

はじめて聞いたときは、どういう意味かなかなかわかりませんでした。しかし最近、毎朝毎晩ご本尊(阿弥陀様)の前でお参りをしていますと少しづつ響いてきたものがあります。

お寺で得られると思うことを考えてみますと。

ここが安らかになる。落ち着く。などでしょうか。

ではなぜこのような思いを抱くのかというと、日常で背負った様々な思いやしがらみを仏さまに預けて手放せるからです。

誰にも話せない悩みをうちあげたり、愚痴を聞いてもらうのと同じような感じ

でしょうか。言葉にできない不安や、モヤモヤした思いも置いていけます。

他力本願のほんとうの意味は、「阿弥陀さんにお任せする」ということです。そもそもお釈迦さまは、わき起こる煩惱にとりつかれず捨てる(無執着)とおっしゃいます。

正徳寺で御朱印などをお出ししていないのは、そのような証を持って帰るのではなく、それも含めて置いていてほしい。そういうところを大事にしてきたからです。

またここにモヤモヤがたまったら、置きに来てください。

全国のお寺は、そのために毎日門をあけています。どのお寺でも、いつでもお参りいただけたらと思います。



第二回 法話と落語の会

十二日(土)に、法話と落語の会を本堂にて営みました。

十二月とは思えぬ暖かな天気に恵まれ、金原亭伯楽師匠の名調子に一同聞き入るひと時でした。

師匠の「芝浜」の後には、十分ほど落語にちなんだ法話をさせていただき、その後は師匠を囲んでの茶話会、和やかな会となりました。

また来年も、開催を予定しております。皆さまのおいでを楽しみにしております。



墓地設備について

墓地の井戸近くに、ベンチを設置いたしました。本堂の陰になる位置でぱっと目に留まりにくいかと思いますが、ちよつと一休み、あるいはお手荷物を置く場所としてお使いください。季節には、梅や桜のよく見える場所かと思えます。

墓地の通路も、整備を進めております。今年の秋には桜の木近くの石畳を一部新しくいたしました。少しずつ整えておりますので、作業中はどうぞ通行のご協力をよろしく願いたします。



★子ども囲碁道場

十二月 二十七日(日) 二時より

★インターネットでも、不定期に行事やイベントの予定をお伝えしています。

・住職ツイッター @syaku_rikun

・正徳寺ホームページ

Facebook 真宗大谷派日夜山正徳寺

▼ご法事をおつとめになる方は

(1) まず寺に都合をお問い合わせください。

とくに土曜日・日曜日などは混み合いますので、お早めにご連絡ください。

(2) ご法事参加の人数を、ご法事の一週間前までにお知らせください。

お願い…お葬儀をおつとめになる方は、日程が決まる前にお寺にご連絡ください。他の方のお約束が入っており、先に決められた日程ではお受けできない場合がございます。よろしく願いたします。

★声明会 (お経の練習会)

毎月最終土曜日 午後三時～四時半

要予約 (急な法務等で変更あり)

参加費 500円/回

稽古本「真宗大谷派勤行集」(赤本)

450円

次回は 一月二十三日(土)

二月二十七日(土)

三月二十六日(土)

ご参加される方は、前もってご連絡ください。

電話 03(3471)3938

shoutoku-ji@pal.dti.ne.jp

■当寺の宗旨は 真宗大谷派です。

■ご本尊は 阿弥陀如来です。

■宗祖は 親鸞聖人です。

■京都駅前通りの烏丸七条にある

真宗本廟 (東本願寺) を本山とします。

■教えの要点は、

阿弥陀如来のすべての人を救うという

ご本願を信じて、南無阿弥陀仏と称えて、

感謝報恩の生活をおくることにあります。